



# 参議院議員 石井みどりNEWS



## 舛添厚労相に歯科を始め国民医療の課題につき質問 医療安全調査委員会と2200億円の抑制を中心に質問

石井は4月28日、参議院決算委員会で医療安全調査委員会の在り方と毎年度の社会保障費2200億円伸び抑制（注1）について質問した。

医療安全調査委員会については、いわゆる第三次試案（注2）が公表されたことを受け、同委員会が歯科医師・医師の処罰機関にならないよう強く要求。また、2200億円の伸び抑制に対しては、医療現場は限界にきておりこれ以上の医療費削減が実行された場合、歯科を含め国民医療の環境は危機的な状況になることを危惧。悪化する医療環境の現状を指摘し、2200億円の削減を中止するよう強く訴えた。

医療安全調査委員会について石井は、国際的なスタンダードとして、原因究明を調査する仕組みと処分を行う仕組みを分離する点を指摘。WHOのガイドラインのドラフトも提示しつつ、「捜査機関の前駆体としての役割を持たせる必要はないのではないか」と提案した。

また、救急・小児救急などの医師不足は、十分な財源を確保して当該医師らに業務に見合う適切な報酬として還元できていないことが大きな原因ではないかと問題点を提示。日本の医療の高効率を指摘した上で、骨太の方針2006で閣議決定された社会保障費を5年間で1.1兆円（毎年度2200億円）伸び抑制するという枠を外すよう求めた。同時に、2200億円の枠を外した際の財源としては、たばこを値上げして対応できないかと提案した。

注1： 政府は2006年7月「骨太の方針2006」を閣議決定。その中で社会保障費については「過去5年間の改革を踏まえ、今後5年間においても改革努力を継続することとする」とし、平成13年度小泉政権発足から5年間で伸びを1.1兆円抑制したことを受け、平成19年度以降の5年間においても1.1兆円（毎年度2,200億円）の伸びを抑制する方針を示した。

注2： 「医療の安全の確保に向けた医療事故による死亡の原因究明・再発防止等の在り方に関する試案— 第三次試案 —」のこと

※当日の議事録全文は石井のホームページの「国会レポート」でご覧いただけます。

<http://www.ishii-midori.jp/>

**参議院議員 石井みどり事務所**

〒100-8962 東京都千代田区永田町2-1-1 参議院議員会館206号室

電話番号： 03-3508-8206 FAX：03-5512-2206

e-mail：midori\_ishii@sangiin.go.jp HP：http://www.ishii-midori.jp/